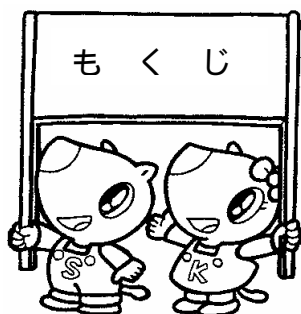


2007.6 第46号

さいきょうベンチャーレポート



P3~5 株式会社西都 清水社長



SAIKYO

2. 「一枚岩」
3. ベンチャー企業紹介 **株式会社西都**
5. 情報コーナー
6. チャレンジショップ募集 / セミナー案内
7. 弁理士：井上浩の知財小話

「さいきょうベンチャーレポート」は、株式会社エス・ケイ・ベンチャーズが毎月お届けするベンチャー企業情報誌です。



一枚岩

西京銀行頭取 渡邊 孝夫

企業が発展していくには個人の力を最大限なものにし、更には沢山の上司、同僚、部下と共に企業の目的・目標に向かって全員で邁進することが必要と思う。

全員の思いを一つにするにはそれぞれの人間関係の構築が基本である。これなしに良い結果は出ないのではないだろうか。

「企業の効率を高めるためには、人々の感情的、情緒的側面に配慮する事が重要である。具体的には職場における上司と部下、同僚相互の間に友好的な人間関係を構築することによって、自発的に協働意識を喚起するほうが効率的である」と人間関係論（上野一郎監修：「経営管理を学ぶ」）で指摘している。

私は人間関係を構築する基本は笑顔と挨拶であると考えている。他にも「聞く耳を持つ事」、「仕事には厳しいが人間らしい優しさを持つ事」等が大事である。

人間十人十色で難しい課題ではあるが、職場全体の人間関係が構築される事により、職場が一枚岩になり業績の好調に繋がると思う。

最近、出張の途中に支店廻りをしているが、窓口担当を始めとして、内勤の皆が明るく元気に挨拶を励行しており、嬉しく思うと同時に頼もしく思った。きっと、業績にも好影響を与えている事と確信してる。

私の経験であるが、職場に大型倒産や不祥事件等が発生すると、組織全体に元気がなくなり沈んだ雰囲気となる。やがて挨拶も暗くなり（あるいは挨拶をしなくなり）職場内外の清掃もおろそかになる。この時こそが上司である役席の手腕の見せ所で、自分から明るく部下行員に挨拶し、職場内外の整理整頓、清掃を心掛けることが肝要と思う。

5月14日、当行ではCS推進室を中心に本支店の行員17名が一堂に会して、第一回CSワーキンググループ推進会議を開いた。また、事務統括部を中心とした事務効率化のアクションプログラムも本格化する。こうした取り組みを着実に進めて、お客様の期待値以上のサービス向上に努めたい。

愛される西京銀行を目指して、「明るく」「前向きに」全役職員が一枚岩となり、頑張っていきたいと思う。

Made in ちゅうごく

株式会社西都

代表取締役 清水 猛 さん

今回は山口市下小鯖に竹を心から愛する方がいらっしやるとお聞きし、訪ねてきました。32歳で創業して今年で31年目、株式会社西都の清水社長です。



清水社長

創業のきっかけを教えてください。

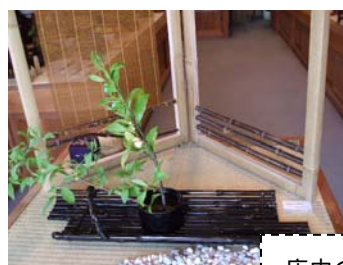
以前は食品メーカーのサラリーマンをしておりました。当時、たまたま職場が一緒だった同僚に竹製品が大好きな男がいて、毎日彼から竹の素晴らしさや熱い思いを聞いていたうちに影響を受け、私も竹が大好きになっていました。そのうちに家庭の事情などで地元の山口県に帰ることになり、脱サラをし、さて何をしようかと考えた時に「好きな竹製品を扱うお店を出したい」と思ったのです。

どのような会社ですか？

竹工芸品の企画・製造販売を行っております。竹製品といっても、全てにおいて専門家がいますよ。花籠、垂撥、色紙掛、竹垣、茶道具など、竹製品は多数ありますが、花籠職人は花籠のみを作り、垂撥職人は垂撥のみを製作します。いわゆる家内制手工業ですね。我々はその数十社ともいう個人工場から商品を納品していただき、販売しています。

皆さん専門の職人さんなのですね。販売先は主にどちらになりますか？

デパートを中心に販売しております。三越や高島屋を始め、全国の百貨店、約60店舗に納入しています。一時は花籠の分野においては、業界大手の「たち吉」を抜き、日本一のシェアを誇っていました。



店内の様子

それはすごいですね！ ネット販売はされていますか？

私はこの分野については、ネット販売はどうか？と思っています。手作りのものは実際に手にとって、触って頂かないと良さが100%伝わらないんです。100円のスプーンと1,000円のスプーンの違いをネット上で写真と記事で伝えるには限界があると思います。だから、私達は実際に商品を見て頂ける販売方法が良いと思っています。県内では主にお土産屋さんや「松田屋」さん、「大谷山荘」さん等の旅館、空港などで販売しております。



店内の様子

なるほど。御社では更に竹製品の良さを多くの人に知って貰おうと活動されているとお聞きしましたが。

はい。去年から、当社の敷地横に「ギャラリー結」をOPENしました。



「ギャラリー結」

県内の手作り作家の作品や創作の竹工芸品を紹介するミニギャラリーです。「ギャラリー結」では節句や七夕などシーズン毎にイベントを行っております。今までデパート一辺倒でしたが、地元から竹製品の良さを全国に発信すべく、自社の建物を改装して開設したものです。

グッド・トイに選ばれた商品を扱われているそうですね。

はい、「OX パーツ」のことですね。元県立大学地域共同研究センターの研究者（現：山口福祉文化大学 准教授）石川正一さんと共同開発をしたものです。

OX パーツは竹の形状を生かした玩具で、竹のもつ円（空洞）や弧、直線などの固有な形を生かし、4種類8パーツの基本形36個をセットとしたもので、並べたり組み合わせたりすることによって、誰でも簡単に空間構成ができる遊具です。

OX パーツはモウソウチクを加工して作って



OX パーツ

おります。竹を加工して製品にするには、カビやひび割れといった問題をクリアしなければなりません。また、遊具として使用する場合には強度や安全性を考慮しなければなりません。特に、積んでも遊べるOXパーツは滑りの問題があります。磨きすぎてツルツルだと積めませんから。特殊な加工によって製作しています。

2004-2005のグットトイに選ばれ、雑誌などにも多数取り上げられました。

こちらはどこで販売されていますか？

現在は本店と、新山口駅構内の支店、東京中野にある「おもちゃ美術館」にて購入いただけます。インターネット上でも購入可能です（<http://www.c-able.ne.jp/~seito/index.html>）をご覧ください。



OX パーツと清水社長

竹に対する愛は深いですね。今後の目標などありますか。

そうですね。竹は古くから私たちの生活と密接にかかわってきました。例えば日本家屋の木舞（土壁の芯）や籠、花入れなど、建築から日用品まであらゆる分野で利用されています。いま、全国的に竹害が問題となり、竹は厄介者の扱いを受けていますが、本来、竹は悪者ではないのですよ。有効利用すれば、とても良い素材です。竹の良い点にも目を向け、後世に残していきたいと思っています。

私の夢は、誰でもタケノコ狩りが出来たり、

竹製品を作ったりできる環境を作ること。竹 取り組んでいきたいと思っています。
が大好きですから、地域に貢献できるように **ありがとうございました。**

< 会社概要 >

商号	株式会社西都
主な事業内容	竹工芸品の企画・製造販売
住所	山口市下小鯖 2464-3
電話番号	TEL 083-927-5180 FAX 083-927-5772
代表者	代表取締役 清水 猛
従業員数	12 名

* 次回は今回の記事でも話題になった「OX パーツ」の生みの親、
元県立大学地域共同研究センターの研究員（現：山口福祉文化大学 准教授）
石川正一先生を訪ねます

< 情報コーナー >

平成 19 年度「中心市街地商業活性化サポート事業」の募集

この事業は、中心市街地活性化協議会又は協議会を組織しようとする方が、企画・実施する研修会・勉強会・セミナー、ミニシンポジウムや商業施設の整備運営等に関する各種の助言等を通じて中心市街地の更なる発展、活性化を支援するものです。

支援内容：下記メニューのタイプに応じて、講師、アドバイザー等専門家の謝金・旅費及び会場費の一部を中小企業基盤整備機構の規定に基づき負担します。

A 型（研修会、勉強会、セミナーの開催）

研修会等の企画・立案支援、講師の派遣等のサポート。

B 型（ミニシンポジウムの開催）

パネルディスカッション等のミニシンポジウムの企画・立案支援、講師の派遣等のサポート。

C 型（中心市街地サポートマネージャーによるコーディネート）

中心市街地の商業施設等の整備・運営等ハード事業や中心市街地の商業等の活性化に関する各種ソフト事業に対し、課題解決に応じた専門家をコーディネート。

主 催 中小企業基盤整備機構

募集期間 平成 19 年 5 月 7 日（月）～平成 19 年 7 月 31 日（火）（必着）

（問合せ先）中小企業基盤整備機構中国支部 地域振興課

TEL：082-279-7002 FAX：082-279-7007

詳細 HP <http://www.smrj.go.jp/keiei/machizukuri/021885.html>

チャレンジショップ募集！

銀南街「夢広場」

徳山駅前を中心とした商店街で新規出店しませんか？

必要資格はやる気のある方！チャレンジ期間終了後は独立して事業が出来るよう、実践を踏まえた支援を行い、あなたの夢の第一歩に協力させてください！

出店業種：小売業、サービス業（飲食は出来ません）

募集店舗：3区画（約3.5坪）

家賃 25,000円（水道光熱費、商店街組合費含む）敷金0円

営業時間 9:00～19:00

期間 6ヶ月（賃貸の延長は、相談応）

場所 銀南街34番地（豊文堂書店跡）

<お問い合わせ>

「銀南街事務所」住所：周南市銀南街19番地

TEL 0834-21-3500



セミナー案内 バイオマス利用社会形成に向けたシンポジウム

- 微生物・酵素利用技術に関する新連携の構築に向けて！ -

酵素利用技術は、既に産業界の広範囲分野で利用されており、環境分野や食品分野で新しい展開が期待されており、最新情報に関するシンポジウムを開催致します。本シンポジウムは、産業クラスター計画の一環として行うもので、酵素の製造から利用までの広範囲な分野で、地域の中小企業等にとって新たなビジネスチャンスの可能性や課題を探ります。

日時 平成19年6月11日（月）13:30～17:00

（交流会17:10～18:40）

場所 ホテルセンチュリー21広島3Fブラド（広島市南区的場町1-1-25）

主催 中国経済産業局、社団法人中国地域ニュービジネス協議会、
財団法人ちゅうごく産業創造センター

参加料 無料（交流会参加費用4,000円）

申込方法 下記詳細ページよりお申込み下さい。

問合せ先 社団法人中国地域ニュービジネス協議会 担当：村上

Tel：082-221-2929 FAX：082-221-6166 E-mail：nbc@cnbc.or.jp

・詳細HP <http://www.cnbc.or.jp/event/070425.html>

弁理士：井上浩の知財小話



< 先行技術調査のおすすめ >

 維新国際特許事務所
Ishin I P International

所長：井上 浩

特許や実用新案の出願をする場合には、既に似たような出願がされていないかを予め調べておく必要があります（これを先行技術調査と言います）。通常、この調査は、特許電子図書館（特許庁のデータベース）を利用すれば、どなたでも比較的簡単に行うことができます。しかし、法律上、出願人による早期公開の申請がない場合には直近の1年半以内に出願されたものについては、そのデータベースに公開されないことになっているため、この調査方法も実は完全なものではありません。したがって、もし万全を期すことをお望みなら、その直近の1年半のものが公開されてから、審査請求前などにもう一度調査を行うことをお勧めします。とは言っても、二回も調査をするのは、ちょっと面倒です。また、調査を依頼するとしても、費用がかかってしまいます。

ところが、そんな皆さんに対して、耳寄りなお話があります。それは、出願人が中小企業や個人の方の場合に、審査請求前の調査が無料で実施できるという制度です。具体的には、特許庁が指定する調査事業者に調査を依頼した場合に、その調査費用を特許庁が肩代わりしてくれるというものです。ただし、調査の対象となるものは、平成16年4月1日以降に出願され、出願番号が付与された特許出願であって、まだ審査請求が行われていないものに限られます。また、(1) 国際特許出願（特許協力条約に基づく国際出願で日本を指定国とした特許出願）、(2) 審査請求期間の満了まで2ヶ月未満の特許出願、(3) 過去に同じ制度による先行技術調査の依頼を行った特許出願は、調査の対象外となっています。

その他の詳細については、特許庁のHPに紹介されていますので、該当する方は、それをご参照頂き、この機会に是非この便利な制度を利用されるようお勧め致します。

(維新国際特許事務所)

〒753-0077 山口市熊野町 1-10 NPY ビル 8 F

TEL:083-901-2233 FAX:083-901-2266

21世紀の
エジソンを
山口から

<http://www.iipi.jp>

資産運用
相談コーナー
好評お取扱い中

ライフプランにあわせて上手にお金を運用
[さいきょう]で資産づくり

あなたのライフプランを
お聞かせください。

お客様のライフプランにあわせて
経験豊富な資産運用アドバイザーが
お客様のさまざまな相談にお応えし、
最適なマネープランをご提案いたします。



資産運用相談コーナー開設店舗
(営業時間: 平日 10:00~15:00)

新下関支店	宇部支店	湯田支店	末武支店	岩園支店	桜木支店
0832-57-0385	0836-31-4183	083-932-2251	0833-41-6511	0827-21-8211	0834-28-4511

あなたのあしたに
西京銀行

●フリーコール: 0120-709-319 (受付時間: 平日 10:00~17:00) ●E-mail: call@saikyobank.co.jp

—お知らせ—

編集部では、「さいきょうベンチャーリポート」に掲載させて頂ける企業を募集しています。

「取材に来て欲しい!」

「自分の会社も載せたい!」

「この商品をアピールしたい!」

と思われましたら、ぜひ編集部までご連絡下さい。

たくさんのご応募お待ちしております♪

また、記事へのご意見、ご感想もお寄せ下さいませ。

私たちはこれからも、より良い紙面作りを目指していきます。



掲載企業へのお問い合わせも株式会社・ケイ・ベンチャーズ
にお気軽にご連絡下さい。

「さいきょうベンチャーリポート」第46号

平成19年6月1日発行

発行元: 株式会社・ケイ・ベンチャーズ

〒745-0015 周南市平和通1丁目11の2

TEL0834-33-2661 FAX0834-33-2662

毎月1日発行